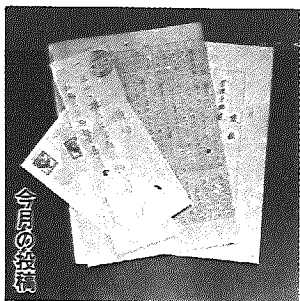


夢三題

夢—大好きな言葉である。元来が夢のように頼りなく生きていく所為かときどき夢を見る、ときには白日夢ということもある。以下最近の夢の咄を二つ三つ(文中差し障りがありましたら全て夢なので御勘弁を)。

場所はS大衆酒場で町会議員のNさんほか二名と一杯やりながら... その一 黒埼町も変わったね、役場が国道脇の自動車試験場跡に移転して交通の便がすばらしくなった。小針方面から広域農道と交叉し立仏、山田地内を通り役場前へ通ずる道路が一本通ったのが大きいね、おまけに電鉄の山田停留所が出来て、銀行ありスーパーあり飲食店街ありと昔の面影は全く無くなった。新聞社は隣にあるし矢張り国道のメリツトは流石だね、養豚団地前も



今日の投稿

舗装道路になったし面目一新だ(近く移転の話もあるとか)。これでは新潟市に合併どころか黒埼市になるかもね... それはチョット待ってよ... 将来は新潟志向なんだから... それはどうかかな? ところで体育館前の土地は将来は公会堂を建てることで旧地権者の了解を得たとのこと、アーソウですか、よかったですね... その二 最近の急激な円高は政府の思惑を通り越して恐らく一七〇円台まで行くと思うよ、そうならたら大変だね、第二のオイルショック並の影響が来るのではないかと、辛抱と云う「棒」も折れそうになるね「クワバラ」「クワバラ」。それやこれやで黒埼町では諸般の情勢を考慮して特別職の報酬を暫く据置の方針とのこと、英断だと拍手をおくりたいね(尤も従来は県下二十

市の中位にランクされる程の高額なのに他町村が引上げたから右へ倣えでやって来た傾向があった。然し一般職の給与は別で、これは引上げること、これ又当然でしょうね。ところでそうなるなら議員さんのことも議題になるでしょうね、Nさん貴方はどう思っていますか? Nさん一寸考えて... そうですね、取り敢えず定数二十二名と云う処でしようかね... 然しこの件は定数削減が議員提案されることになっていきますよ、あーそうですか、議員も仲々やりますね、サード一杯。この地酒はウマイですね...。その三 緒立温泉も地の利を得て急速に発展しましたね。なにしろ古町・寺尾・緒立・大野・新県庁・新潟駅の環状バス路線が出来て、二十分間隔で走るようになったのだから...

街かど

焼酎団地

倉橋義雄

ら...昔は泥水のようなお湯だけが名物だったが、今では保養地として運動公園やらテニスコート、プール、サッカー場等も設置されたし、物置同然だった常民文化史料館が立派に生まれ変わって見学者が後をたたく、文化の香り豊かな町に変わった。宿泊施設も出来たし黒埼町の目玉だね、町が力を入れてる枝豆や野菜などの農産物もこのリゾート基地でどんく消化されるので安心して増産できる、将来の展望も明るくなったね、これで田園都市構想の夢も萬更にはなくなってきたようだが人間長生きしなければ...。それじゃ場所を緒立に移して「イイ湯ダネ:ハハハ」でもう一杯やりませんか? サア皆さん出掛けよう! アツ!目が醒めたノみんな夢だったのか、残念、無念ノイイ湯に入りたかったなあ。

大和町農業青年との交流



大和町農協で交流会

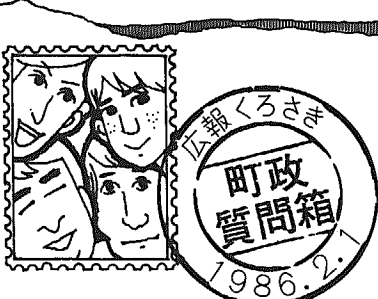
二月一日、三メートルを越す雪の中で我々を待っていてくれたのは、南魚沼郡大和町の青年たちであった。

このたび、黒埼農業経営研究会(九名)は大和町の青年と交流する機会に恵まれた。裸祭りや有明な昆沙門堂のある浦佐の町を中心とした大和町は、人口一万五千人、面積は黒埼の五倍、農用地は黒埼より二割程多い一千九百ヘクタールである。基幹作物は、米(コシヒカリ七五%作付)、スイカ(八色スイカ)、肉用牛、酪農、キノコ(シイタケ、ナメコ)、大崎菜、等である。一、大和町農協青年部の歩みと活動 昭和四十七年「語ろう会」設立(会員二十七名)四十九

小平方

白井法夫

年四農協が合併し、五十年大和町農協青年部を結成、現在に至っている。会員は百五十二名、活動は野立て看板の設置、バレーボール大会、三島郡和島村青年部とスキー、水泳交流会等である。しかし、近年兼業化に伴う活動の低迷化が悩みと聞く。 二、海外研修会「大和」について 海外に出て日本を、自分を見つめることを目的としたアメリカ研修は、約四年前大和町の農業青年が自費で企画し、既に五回が終了した。各回とも同一時期でないので「研修



町政への質問、意見をお寄せください。電話でも受付

市街化調整区域の開発は

匿名希望(電話で聞かれました)木場

広報3月号のアンケートで黒埼町は市街化区域と市街化調整区域に分かれていて、調整区域の開発は種々の条件があつて難しいと書かれてありましたが、具体的にどんなことが難しいのでしょうか。そして、黒埼町の市街化区域は今後増えていくのでしょうか。

隣接地5ha、飛び地20ha以上

黒埼町の総面積は2684haで、市街化区域は317ha(11.8%)、残りの2367ha(88.2%)が市街化調整区域です。調整区域を市街化区域にする条件は、その場所が周囲の土地利用や都市施設(道路など)などから市街化する必要があること。開発が①地方公共団体か住宅供給公社による公的機関の開発②地権者による区画整理組合が開発③民間の場合計画的な開発であること、さらに、面積が①市街化区域の隣接地はおおむね5ha以上②市街化区域に隣接していない飛び地はおおむね50ha以上であることが必要です。

市街化区域の拡大や縮小を線引きの見直しといい、今年の3月に行われましたが、黒埼町は今までどおりです。調整区域は原則として開発できませんが、①農振法の適用からははずし、②市街化区域隣接地なら5ha以上、③飛び地の場合20ha以上であれば、開発(工場を建てたり、工場団地造成など)はできます。また、例外的に主要道の隣接地なら沿道サービス業(ドライブインなど)はできます。なお、実際にはその土地によって事情が変わってきます。詳しくは企画開発課企画係へお問い合わせください。

漢詩

懐顧 (五言律詩)

かいい 萩野覚心

昔後金興処 新羅女直官 諸民望協和 未裔向君看 國是移農土 瞳天拓庭歡 戌軒昂忽旋 尚識悲孤殘 一九八六・三・二一

短歌

短歌会

ぬぎ捨てし着物ためれば冷え寒し帯一すじも急ぎ引きよす 宮田 ミイ 歌会の友の勵まし暖かく残照凍てし雪道帰る 金内 セツ 一分を日伸びせしこと皆に告ぐ喜寿なる舅の声の明るし 阿部 浄子 十余枚の資料版り来て教師君秋野道人の遺業を語る 泉井 ヨ子 川土手の風まだ膚に痛けれど流れゆるみて春の近づく 小出美喜子 中国で画きしと思ふ悲母観音左手に持つは薬草か楊柳 柏 直樹地 しんしんを雪降る午後の一時を香聞きながら一人茶をのむ 堀内 昌江 秋日射す草原に坐し生徒らとわれと声相し歎異鈔読む 芳園 紅梅の赤い芽立に細く降る雨は水鳥の玉と連らなる 小林 いくたびも積もりし雪を掘り起こし大根の青葉立春の朝 春日あかね

俳句

黒埼俳句会

なにげなき便りの中のいぬぶぐり 神原 孝子 着物きる出足しぶるや春の雪 菊地八重子 孫の手を引く散歩春の風 小泉 翠 孫の去るや雛の太刀のぬかれをり 木下 富代 下萌えの土の息吹きや露のとう 滝沢 ちえ 遠き日の紙雛おもふ掌うた 早川 ウメ 幼な子にもどりとて歌ふ雛の歌 鶯頭 静江 待春や古き聖書に読みふけり 浅間 しげ 春愁や老いたる兄を思ふ日々 高橋 睦治 店頭ザボン南の春燕 倉橋 義雄 今朝小雪ふと口ずさむ早春賦 斉藤 美芳 無造作に袋の中の寒玉子 白川 代香 髪切れば軽やかなりし春の風 斉藤 モト 鳥の声聞きたく待ちて春の風 田辺 正二 小佛の手のかじかみし衣かけ 那須野宗一 冬越しの根深の白き酢味噌和え 長谷川 一定 紅梅と白梅散りて春とうき 丸山 三夫

詩

無題 佐藤 キン 会を重ねる其の度に 音など耳障り 昔の明るさがよみがえる 昔の泣き虫がよみがえる 嘘をつくときの空しさがよみがえる 今の私にとって古傷は不必要 明日へ迎う新しい新雪が 夢飾りかも イミテーションかも 山のものとも 海のものともつかず 吾にとつて古傷ほど 空しいものはない 三月十五日 家庭看護の会に出席して